

被災宅地危険度判定制度

☆被災宅地危険度判定とは

大規模な地震や豪雨等で、宅地が大規模かつ広範囲に被災した場合、宅地の被害状況を把握、調査のうえ危険度を判定し、住民へ情報提供することにより、宅地の二次災害を軽減・防止し、住民の安全を図ることを目的としています。

判定の結果は、当該宅地の居住者だけでなく、通行する歩行者にも安全であるかどうか識別できるよう、危険度に応じ赤、黄、青のステッカーを宅地の見やすい場所に表示します。

被災宅地危険度判定結果				
危険宅地 UNSAFE				
*この宅地に入ることとは危険です *立ち入り場合は専門家に相談して下さい				
注記：				
管理番号				
判定日時	月	日	午前・午後	所属
[] 災害対策本部 電話 []				

危険宅地
この宅地に入ることとは危険です。

被災宅地危険度判定結果				
要注意宅地 LIMITED ENTRY				
*この宅地に入らぬ場合は注意して下さい *必要時に帰着する場合は専門家に相談下さい				
注記：				
管理番号				
判定日時	月	日	午前・午後	所属
[] 災害対策本部 電話 []				

要注意宅地
この宅地に入る場合は十分に注意してください。

被災宅地危険度判定結果				
調査済宅地 INSPECTED				
*この宅地の被災程度は小さいと考えられます				
注記：				
管理番号				
判定日時	月	日	午前・午後	所属
[] 災害対策本部 電話 []				

調査済宅地
この宅地の被災程度は小さいと考えられます。

判定活動の様子

